



施工説明

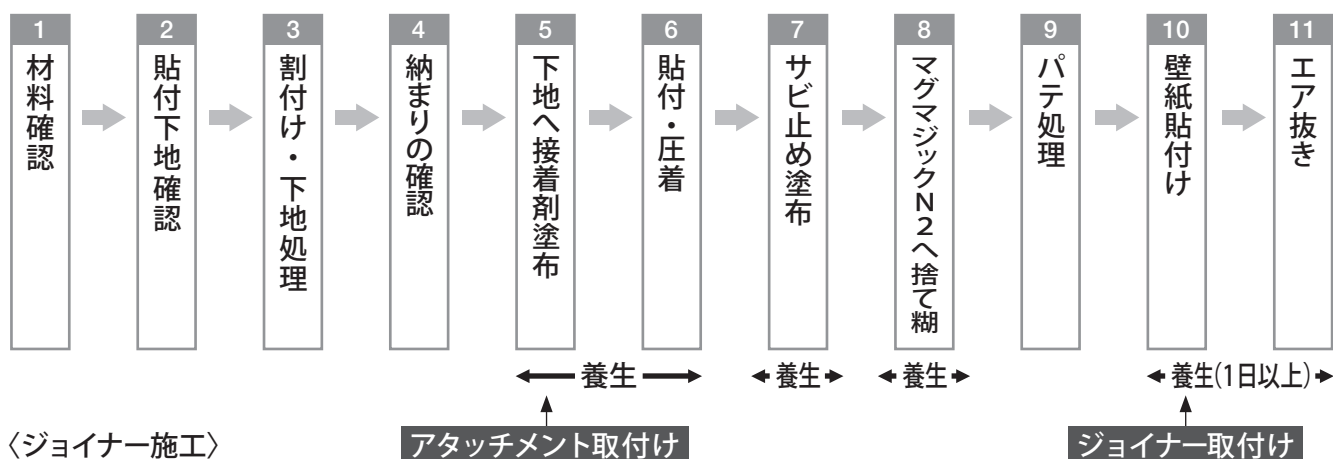
- 施工前に施工説明をよく読み、正しく施工してください。
- 施工される前に輸送時の破損・傷の確認をお願い致します。その後の責任は負いかねますのでご注意ください。
- 建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に従って施工してください。
- マグマジック N2は環境の変化により伸び縮みの可能性があります。必ず標準工法・注意事項に従って施工してください。
- 当製品は浴室内や水を大量に使用する施設の壁面には使用できません。屋内でご使用ください。
- 天井用途にも適しませんのでご使用できません。
- マグマジック N2は白い面が壁紙貼付け側、不織布面が下地貼付け側です。
- 湿気を帯びた下地・施工後に湿気を帯びる可能性のある下地、高温・高湿になる場所には施工しないでください。(剥がれ・浮きの原因となり危険です)
- 5～35℃の環境で施工してください。
- マグマジック N2は施工前に巻きぐせをとっておいてください。
- 通常の壁紙施工と比べ、手間・時間がかかるため施工費は割高となります。
- 本製品は、壁紙下地用として開発致しております。壁紙以外の使用用途での不具合(塗装や化粧タックシートなど)については保証致しかねます。
- 表面仕上げの壁紙はシンコールブランドの壁紙をご利用ください。他社製の壁紙での不具合については保証致しかねます。

⚠️安全についてのご注意

下記注意事項は、ケガや事故を事前に防止するためのものですので必ずお守りください。
 マグマジック N2は非防火商品です。施工面積・場所をご確認の上で使用ください。

注意事項	想定される危険性
<ul style="list-style-type: none"> ●指定の専用副資材以外は使用しないでください。 ●下地施工は下地材料メーカーが指定する方法を厳守してください。 ●壁紙以外を貼付けしないでください。 ●各工程でしっかりと乾燥期間がとれるよう、十分な施工期間を確保してください。 	<p>➡ 剥がれによる落下の恐れ</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●汚れ防止壁紙・撥水壁紙(樹脂コート壁紙)・凹凸の大きい壁紙・厚みのある壁紙は表面にフクレが生じる要因となるほか、マグネットが滑りやすくなったり、マグネットの保持力が弱まるため使用できません。 ●マグネットの磁力(kg)×保持力(N2:10%～20%)が保持できる重さの目安となります。商品サンプルで、ご使用予定の壁紙とマグネットで保持力をお確かめください。 ●マグネット保持力以上のものを吊ると、マグネットが落ちる可能性があります。 ●保持できる重さの範囲内であっても、お選びになる壁紙とマグネットの相性で落下する可能性がありますので、ご使用前にサンプルにて保持力をお確かめください。 	<p>➡ マグネット落下による 怪我の恐れ</p>

施工の手順



SINCOL®

商 品 仕 様

品名	サイズ (mm)	出荷数量	種類	カット	保持力	防火
マグマジック N2	t0.9 × 900 × 10m	m 単位	アイアンシート	可能	10 ~ 20%	非防火

副 資 材 ・ 加 工 工 具

施工に関する副資材・加工工具は下記をお使いください。

切断加工

マグマジック N2の切断には、カッター・ハサミをご利用ください。

別売り施工部材	商品画像	商品名・メーカー	カラー	サイズ・容量	使用量目安	出荷数量
施工キット※		プラゾール503S (ヤヨイ化学工業(株))	—	1kg	下記参照	1
		ビスター (ヤヨイ化学工業(株))		100g	50 ~ 60m/100g	1
		ルーアマイルド (ヤヨイ化学工業(株))		350g	135g/㎡	1

別売り施工部材	商品画像	商品名・メーカー	カラー	サイズ・容量	使用量目安	出荷数量
N2用 接着剤(下地のみ)		プラゾール503S (ヤヨイ化学工業(株))	—	1kg	200g/㎡	1本
捨て糊					100g/㎡	
パテへ添加					パテの2割	
壁紙用接着剤へ添加					接着剤の2割	
シーラー		シーアップ (ヤヨイ化学工業(株))	—	4kg	40 ~ 160g/㎡ ※下地による (P.44参照)	1箱
サビ止め		ビスター (ヤヨイ化学工業(株))	—	100g	端部 10mm巾塗布の場合 50 ~ 60m /100g	1ヶ
パテ(下塗り)		アタッチ (ヤヨイ化学工業(株))	—	3.7kg × 4	※納まりによる	1箱
パテ(上塗り)		レベロン (ヤヨイ化学工業(株))	—	3.7kg × 4	※納まりによる	1箱
接着剤(壁紙)		ルーアマイルド (ヤヨイ化学工業(株))	—	18kg	プラゾール503Sを 2割添加して 135g/㎡	1缶
				350g		1袋
補助部材(見切り材)	平目地・見切り用 ジョイナー	クイックジョイナー (平面用)	全13色 (H28.2.1時点) 木目(ライト・ナチュラル・ミディアム・ダーク) ホワイト・パールグレイ グレー・ブラック・ピンク・ オレンジ・グリーン メタリック(シルバー・ゴールド)	L=2,500mm	—	1本
	出隅用 ジョイナー	クイックジョイナー (出隅用)		L=2,500mm	—	1本
	平目地・見切り用 アタッチメント	クイックジョイナー アタッチメント (平面用)		L=2,500mm	—	1本
	出隅用 アタッチメント	クイックジョイナー アタッチメント (出隅用)		L=2,500mm	—	1本

※シーラー・パテ・ジョイナー・アタッチメントは必要に応じて別途お買い求めください。
ヤヨイ化学工業(株)の商品情報はH28.2.1現在のもので記載しております。



施 工 前 の 確 認

1

下地の確認

重要

まずはマグマジック N2の施工が可能な下地かどうか確認ください。

1 下地の種類のチェック

適さない下地について

- 湿気を帯びた下地・帯びる可能性のある下地
- ALC 躯体への直貼りはできません。
- RC 壁面への直貼りはできません。
- 塗装面・壁紙面・化粧面への直貼りはできません。

施工可能な下地について

- プラスターボード

下記の下地はシーラー(ヤヨイ化学工業(株) シーアップ)を全面に塗布してください。

- モルタル面 (含水率4.5%以下・密着強度1.0N/mm²、平滑な金ゴテ仕上、不陸2mm以下)
- ケイカル板 (推奨6mm以上・比重0.8以上)
- ラワン合板 (推奨9mm以上)

2 下地調整

- 下地は乾燥面とし、不陸・目違い・凹凸のないことを確認します。
- 下地表面のゴミ・ホコリ・汚れ・水分等、接着を阻害するものは除去します。
- 下地に動きがある場合は十分に固定します。
- 下地に不陸がある場合は、パテで調整し平滑な面をつくってください。

2

設計・選択上の確認

マグマジック N2は**非防火商品**です。

不燃性能が必要な場所へ施工される場合は、建築基準法・火災予防条例等の法令・法規に従って非防火商品使用の範囲内にて施工してください。

3

納まりの確認

マグマジック納まり	見切り	平目地	入隅	出隅
<div style="background-color: #cccccc; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">推奨</div> パテ仕上げ	<p>※厚みがあるため通常の壁紙施工に比べ不陸があります。</p>	<p>※3mm以上の目地幅をあけてパテ処理にて平滑にしてください。</p>		
ジョイナー仕上げ			<p>※入隅用ジョイナーはございません。入隅の隙間にはパテを入れて仕上げてください。</p>	

- ⚠ ご注意**
- 天井部には適しませんのでご使用いただけません。
 - マグマジックは突き付け施工できませんので、3mm以上の隙間をあけてパテ処理にて平滑にしてください。
 - 温度変化によるマグマジックの伸縮により、突き上げが生じる場合があります。

施工方法

①

割付け・下地処理

下記の注意事項を遵守して割付け・下地処理を行ってください。

⚠ 割り付け時の注意事項

- マグマジック N2は突き付け施工できません。必ず3mm以上の隙間をあけてください。
- 下地材の目地とマグマジックの目地が重ならないように割付けてください。
- 大きな面積に使用される場合、特に十分な工期を確保してください。

■下地がモルタル面・ケイカル板・合板の場合

マグマジックを貼付ける部分の全面にあらかじめシーラー（ヤヨイ化学工業（株）：シーアップ）を塗布してください。

■標準塗布量：40～160g/m²（シーアップ4kg施工可能面積目安 モルタル面160m²、ケイカル板40m²、合板40m²）

●モルタル面→シーアップを4倍の水で希釈し全面塗布 ●ケイカル板→シーアップを同量の水で希釈し2～3回全面塗布 ●合板→シーアップを同量の水で希釈し全面塗布

⚠ ご注意

- シーラー（ヤヨイ化学工業（株）：シーアップ）塗布後、完全に乾燥させてください。
- シーアップはトルエン・キシレンを含んでおりませんが、ご使用の際には十分に換気を行ってください。

②

カット・加工

マグマジック N2はハサミ・カッターでカット・切り欠きを行ってください。

※マグマジック N2貼付け後にサビ止め塗布が難しい場所への施工の場合は、貼付け前に「⑤サビ止め塗布」を行ってください。

③

下地へ接着剤塗布

下地側に接着剤を塗布します。



⚠ 接着剤塗布時の注意事項

- ①接着剤塗布前に、マグマジック N2の巻きぐせをとっておいてください。
- ②下地側に接着剤（ヤヨイ化学工業（株）・プラゾール503S）を刷毛やローラーで全面塗布してください。
 - 端部まで塗り残し・塗りムラのないよう、均一に塗布してください。
 - 200g/m²が目安の塗布量です。
- ③接着剤塗布後、5分程度の待ち時間をとり（23℃・屋内）粘着力の高まった状態を確認してから貼付け圧着してください。
 - 待ち時間を取ることで接着力が高まります。乾きすぎると接着力が出ませんので注意して下さい。
 - 施工環境により、待ち時間は変わります。

⚠ 接着剤使用時の注意事項

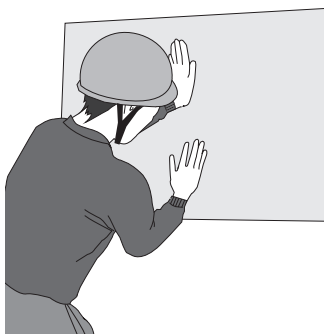
- 気温が5℃以下の場合は施工できません。



4

マグマジック N2 貼付け・圧着

下地側に接着剤を塗布、適切な待ち時間を取った後、貼付けます。



⚠ 貼付け時の注意事項

- マグマジックを貼付ける際に、中央部に浮きが発生しないよう注意してください。
- 手袋をした手で圧着後、ハンドローラー等でしっかりと下地と圧着させてください。
- 2m以上（横貼り時）貼付けの際は、2人以上での作業をおすすめします。

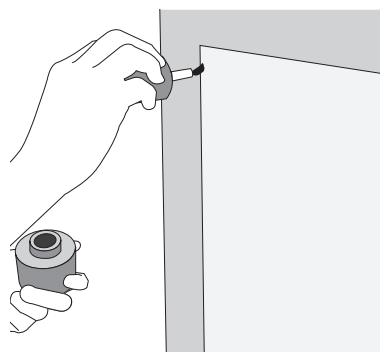
ジョイナー仕上げの場合

マグマジック貼付け後、アタッチメント（クイックジョイナーアタッチメント）を貼付けてください。
 アタッチメントの詳しい施工方法については、シンコール壁紙見本帳「ベスト」「ビッグエース」に掲載の施工要領書にてご確認ください。

5

サビ止め塗布

マグマジック N2 端部にサビ止め（ヤヨイ化学工業（株）・ビスター）を塗布してください。



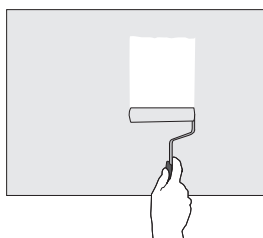
⚠ サビ止め時の注意事項

- マグマジック端部へ1cm程度たっぷりと塗り残しのないよう塗布してください。（端部にはサビ止め加工が施されていないため、この作業を行わないと施工後の不具合につながるため必ず行ってください。）
- マグマジック表面に小さなキズがある場合、その部分も同様に塗布してください。
- マグマジック貼付け後にサビ止め塗布が難しい場所への施工の場合は、貼付け前に塗布してください。
- マグマジックにサビが発生している場合は、完全に落としその部分にも塗布してください。
- 完全に乾かしてから次工程に移ってください。

6

マグマジック N2 表面へ捨て糊

マグマジック N2 と壁紙（パテ）の貼付け強度アップのため、必ず捨て糊処理を行ってください。



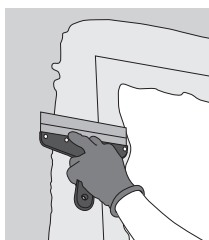
⚠ 捨て糊時の注意事項

- マグマジック表面に汚れ・油分が付着している場合、中性洗剤等で除去し、固く絞った雑巾で拭き取り乾燥させた後に捨て糊を行ってください。
- ヤヨイ化学工業（株）・プラズール503 S原液を、刷毛やローラーで貼付けたマグマジック表面に均一に塗布してください。
- 完全に乾燥させてから次工程に移ってください。
- 100g/m²が目安の塗布量です。

7

パテ処理

不陸部分をパテで調整し、平滑にしてください。



▲ パテ処理注意事項

- 下塗りパテ (ヤヨイ化学工業 (株)・アタッチ) 後に上塗りパテ (ヤヨイ化学工業 (株)・レベロン) を塗布します。いずれのパテにもブラゾール503 S (ヤヨイ化学工業 (株)) を2割程度加えて使用してください。(パテの付きがアップします)
- パテ箇所は磁力が弱まります。厚くなりすぎないようにご注意ください。
- 傷からサビが発生する恐れがあるため、パテ処理後マグマジック上でのサンダーがけができません。サンダーがけが不要となるよう入念にパテ処理をしてください。やむをえない場合は表面を傷つけないように注意してください。
- パテ処理をしても、マグマジックの厚みで一般的なパテ処理に比べて不陸が目立ちます。

8

マグマジック N2 への壁紙施工

マグマジック N2 へ壁紙を貼付けます。



▲ 壁紙施工注意事項

- 汚れ防止壁紙・撥水壁紙 (樹脂コート壁紙)・凹凸の大きい壁紙・厚みのある壁紙は表面にフクレが生じる要因となるほか、マグネットが滑りやすくなったり、保持力が弱まるため使用できません。
- 壁紙・マグネットの種類によっては保持力が異なります。事前にサンプルにてお確かめください。
- 壁紙施工用接着剤 (ヤヨイ化学工業 (株)・ルーアマイルド) を7割の水で希釈し、接着剤原液に対し2割の量のブラゾール503Sを投入し、糊付機械・刷毛等にて壁紙裏面に均一に塗布してください。
- 養生袋カンガルーワイド (ヤヨイ化学工業 (株)) 内で壁紙に適したオープンタイムをとった後に貼り合わせてください。
- 135g/m²が目安の使用量です。
- 重ね切りを行う場合は下地を切らないよう金属性の下敷きをご使用ください。
- コーナー部分の剥がれ防止に、コーク (ヤヨイ化学工業 (株)・ジョイントコーク A) を内コーナーに注入し壁紙をおさめてください。

- ▲ ご注意 ● 壁紙以外の使用用途での不具合 (塗装や化粧タックシートなど) については保証致しかねます。
● シンコールの壁紙をご使用ください。他社製の壁紙での不具合については保証致しかねます。

9

エア抜き

接着材等からガスが発生し、フクレの原因になるためエア抜きを丁寧に行ってください。
施工後すぐ、3分後、10分後、15分後などあとから発生したガスも丁寧に乾燥前に抜いてください。

ジョイナー仕上げの場合

壁紙が乾燥したら、ジョイナー (クイックジョイナー) をはめこみます。
ジョイナーの詳しい施工方法については、シンコール壁紙見本帳「ベスト」「ビッグエース」に掲載の施工要領書にて確認ください。

10

養生

1日以上養生してください。冬期等は完全に乾燥させるのにより時間を要する場合がございます。

■ 在庫・保管に関して

- ▲ ご注意 ● 在庫保管は直射日光や雨の当たる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
● シート表面と端部保護のため、立てかけて保管しないでください。平らな場所に横置きしてください。

■ メンテナンス

表面にご使用になる壁紙のメンテナンス方法にしたがってください。
壁紙ジョイント部からの水かかりはサビの原因になりますので、すぐに拭き取ってください。
水かかりの多い場所・湿気の多い場所へは使用しないでください。